

TM-0786

オンラインSIMPOS照会書

操作説明書

東 吉郎 (JIPDEC)

August, 1989

©1989, ICOT

ICOT

Mita Kokusai Bldg. 21F
4-28 Mita 1-Chome
Minato-ku Tokyo 108 Japan

(03) 456-3191~5
Telex ICOT J32964

Institute for New Generation Computer Technology

オンライン S I M P O S 照会書

操作説明書

目 次

1. インストール方法	1
2. 起動方法	2
3. 操作方法	3
3.1 初期メニュー	3
(1) 新規作成	3
(2) 修正	4
(3) 回答閲覧	5
(4) 終了	6
3.2 サブメニュー	7
(1) 送信	7
(2) 印刷	7
(3) 再編集	8
(4) セーブ	8
(5) 終了	8
4. ファイルの削除方法	9

本説明書は、オンラインSIMPOS照会書（以下、オンラインSIM照と略す）の機能を使用し、SIM照の作成・修正からサーバへ送信するまでの操作方法を記述したものである。

1. インストール方法

オンラインSIMPOS照会書は、パッケージsimshowにインストールされる。その為、既にパッケージsimshowが存在していると、インストールできない。

インストールする前に、パッケージsimshowが存在しないことを確認して頂きたい。

(1) ライブラリアンを生成する。

(2) フロッピーをユニット0に入れる。

(3) ライブラリアンの「Execute」を選択する。

(4) Command> fdd (" simshow.com") と入力後、リタンキーを入力する。

(5) FDD mount ok?

input unit No. (0): 0

ユニット番号「0」を入力する（リタンキーは不要）。

(6) 約4~5秒でインストールされる。

* 既にパッケージsimshowが存在していると、エラーが発生する。処理を続行する（既存のパッケージsimshowが削除され、新しく生成される）か、中止かを選択する。

2 . 起動方法

起動方法は、次の3通りが考えられる。どの起動方法でも、起動後の動作は全く同じである。

(1) デバッガ

ライブラリアンでパッケージを"simshow"に設定し、パッケージ simshow の内容を全部ロードする。

次に、デバッガから、

```
:create(#simshow##simshow, S),  
:goal(S).
```

で起動する。

(2) シェル

シェルから、

```
$ call simshow##simshow
```

で起動する。

(3) システムメニュー

ログインファイルに、次のクラスを定義する。

simshow##simshow

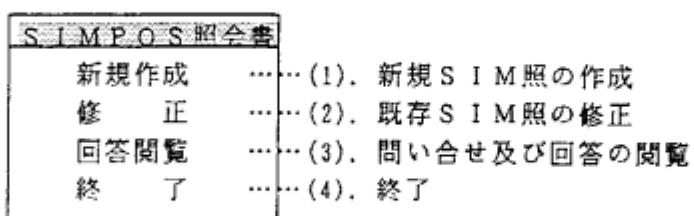
・記述例

```
menu : - . . . . . . . . .  
      . . . . . . . . .  
      ("simshow", simshow##simshow) ,  
      . . . . . . . . .
```

3. 操作方法

オンライン SIMPOS 照会書を起動すると、初期メニューが表示される。

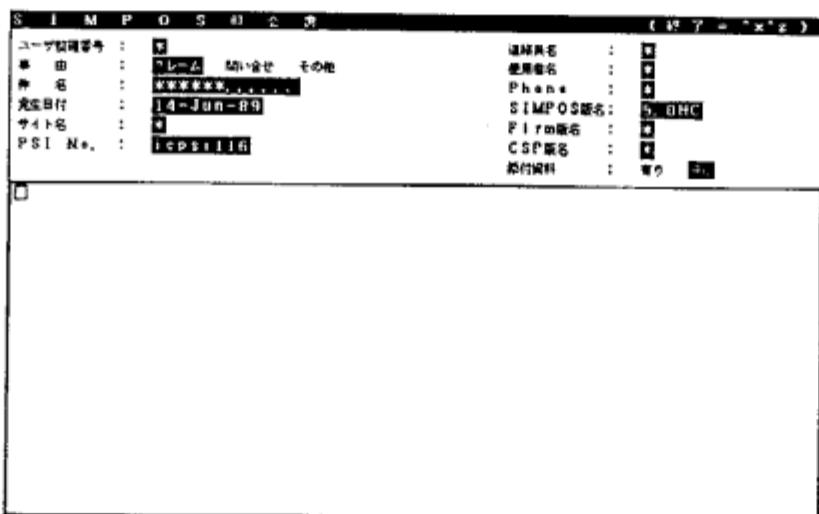
3.1 初期メニュー



(1) 新規作成

新しく SIM 照を作成する為の項目である。

- ① 初期メニューより “新規作成” を選択する。
- ② SIM 照を入力する画面が表示される。

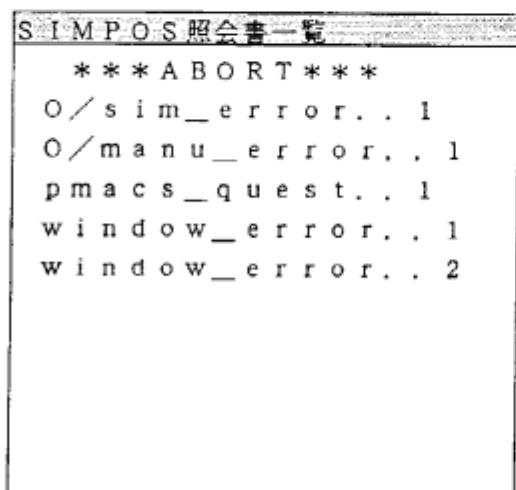


- ③ SIM 照の入力が完了したら、C-x C-zで入力作業を終了する。
(注意) …「件名」及び「連絡員名」は必ず入力すること。
- ④ サブメニューが表示される（3.2 サブメニューを参照）。

(2) 修正

既にセーブされている S I M 照 (>sys>simshow>Qbox>*,*) を修正するための項目である。

- ① 初期メニューより”修正”を選択する。
- ② S I M P O S 照会書の一覧が表示されるので、修正したいファイルを選択する。



- ③ S I M 照を入力する画面が表示される。

以降の操作は、”新規作成”と同様である。

(3) 回答閲覧

SIM照とSIM照の回答を閲覧するための項目である。

自分で発行したSIM照とその回答を閲覧できるほか、同一PSIで他のユーザが発行したSIM照とその回答を閲覧することができる。

- ① 初期メニューより"回答閲覧"を選択する。

自PSIに返送してきたSIM照の一覧("SIMPOS照会書一覧"画面)が表示される。回答SIM照の「登録件名+分類+日付」がメニュー項目となっている。

- ② "SIMPOS照会書一覧"画面から、参照したいファイルを選択する。
- ③ ユーザから発行されたSIM照(問い合わせ)の内容が表示されている"SIMPOS照会書(問い合わせ)"画面が表示される。

S I M P O S 照 会 書		(A T = " X " Z)	
ユーザ登録号 :	000001	連絡番号 :	ICOT 東京
事由 :	クレーム 対応せ たの地	使用名 :	ICOT 東京
件名 :	オンライン-SIMPOS照会書	Phone :	03-453-9350
発注日付 :	29-May-89	SIMPOS版名 :	5.0
サイト名 :	ICOT	Firm版名 :	1.02
PSI No. :	ICOT1116	CSP版名 :	E.23
		添付資料 :	荷り 書類

オンライン-SIMPOS照会書一覧

- ④ C-x C-zで画面から抜け出る。
- ⑤ SIM照(回答)の内容が表示されている"SIMPOS照会書(回答)"画面が表示される。

S I M P O S 照 会 書 (回答)		(A T = " X " Z)	
<p>オンライン-SIMPOS照会書(回答)は、オンライン-SIMPOS操作用画面をお読み頂ければよろしいと思います。 もし、お手元に置いていなければお迷走させて頂きます。</p>			
登録件名 :	オンライン-SIMPOS		
登録番号 :	UT9001		
回答日付 :	29-May-89		
回答者 :	J561		
責任者 :	J562		
----- 分類 -----			
ハード :	Yes	No	
ファーム :	Yes	No	
ネットワーク :	Yes	No	
ソフト :	Yes	No	
機器等 :	Yes	No	
その他 :	<input checked="" type="checkbox"/>		
----- 計算 -----			
プログラム選定 :	<input checked="" type="checkbox"/>		
両替換 :	Yes	No	
計算結果不確 :			
・ 説明書名 :	<input checked="" type="checkbox"/>		
・ ページ :	<input checked="" type="checkbox"/>		
既決仕様 :	Yes	No	
ユーザの誤解 :	Yes	No	
その他 :	<input checked="" type="checkbox"/>		

- ⑥ C-x C-zで画面から抜け出る。
- ⑦ "閲覧"画面が表示される。



- ⑧ "終了"を選択し初期メニューに戻る。

(4) 終了

オンラインSIM照を終了する。

- ①初期メニューの"終了"を選択する。

3.2 サブメニュー

SIM照の入力が終了すると、表示されるメニューである。

S I M P O S 照会書	
送 信	…(1). SIM照の送信
印 刷	…(2). SIM照の印刷
再編集	…(3). SIM照入力画面に戻る
セーブ	…(4). SIM照を自ディレクトリにセーブ
終 了	…(5). システムを終了

(1) 送信

今回編集したSIM照をサーバに送信する為の項目である。

- ① サブメニューより”送信”を選択する。
 - ◆ 送信先ノード名（サーバ）を変更（又は、確認）する場合マウス左2回クリック … ノード名入力画面にノード名を入力する。

ノード名を入力して下さい : i c p s i 2 0 3
- ② サーバに送信できれば、メッセージ”送信されました”、できなければ、メッセージ”セーブできません”が表示される。

(2) 印刷

今回編集したSIM照の内容をプリンタに出力する。

プリント設定		
ノード	自PSI	他PSI
プリンタ	シリアル	レーザ
	do_it	abort

・自PSIの場合

- ① プリンタ設定画面で”自PSI”に設定し、”do_it”を選択する。
- ② プリントを開始する。

・他PSIの場合

- ① プリンタ設定画面で”他PSI”に設定し、”do_it”を選択する。
- ② ノード名入力画面が表示される。
- ③ プリンタの接続されているPSIのノード名を入力し、リタンキーを入力する。

レーザプリンタのノード名を入力して下さい : i c p s i ???

- ④ プリントを開始する。

(3) 再編集

S I M P O S 照会書画面に戻る。なお、画面には今まで編集していた S I M 照の内容が表示される。

- ① サブメニューの”再編集”を選択する。
- ② S I M P O S 照会書画面に戻る。

(4) セーブ

編集された S I M 照の内容を、自 P S I にセーブする。

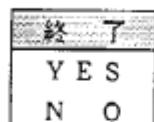
- ① サブメニューの”セーブ”を選択する。
- ② ファイル名入力画面が表示される。
- ③ ファイル名を入力し、リタンキーを入力する。

ファイル名を入力して下さい : s i m s h o _ e r r o r

- ④ ディレクトリ ”>sys>simshow>Qbox”的下にセーブされる。
- ◆ ここでセーブされたファイルは、初期メニューより”修正”を選択することにより呼び出すことができる。

(5) 終了

- ① サブメニューより”終了”を選択する。
- ② 終了画面が表示される。



- ・”YES”を選択 システム終了。
- ・”NO”を選択 サブメニューに戻る。

4. ファイルの削除方法

オンラインSIM照では、ファイルを削除する機能を提供していないので、不要なファイルはファイルマニピュレータを使用して削除して頂きたい。尚、SIM照のあるディレクトリは次のとおりである。

- ・自PISで作成したSIM照

>sys>simshow>Qbox>*, *

- ・回答SIM照

>sys>simshow>Abbox>*, *

(注意) 回答SIM照のファイル名は次のようになっている。

icps116-01-May-89-12-00-00, sim, 1